

家庭菜園相談室

今月の
テーマ

コロンとした見た目がかわいらしい！ 丸ごとスープにどうぞ！～芽キャベツ～

芽キャベツは子持ちカンランとも呼ばれ、わき芽が鈴なりに結球する品種です。甘みの中にほのかな苦さがあり、一般的なキャベツよりも硬いため生で食べことは少なく、煮込み料理やスープなどによく使われます。タンパク質の他、ビタミンCやB2、β-カロテン、鉄分、カルシウムなどが豊富に含まれています。



作型目安

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
芽キャベツ		▲	●	●		■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■	■ ■ ■ ■

▲ 種まき ● 植え付け ■ 収穫

作ってみたい品種

- 早生子持：早採りできる早生品種。耐暑性が強く作りやすい。3月まで収穫が可能。
- ファミリーセブン：太く伸びた茎に、ピッシリと球がつく早生種。年内～2月まで収穫が可能。
- プチヴェール：芽キャベツとケールの交配で誕生した非結球芽キャベツ。



◎早生子持



◎ファミリーセブン



◎プチヴェール

畑の準備

植え付けの2週間前に苦土石灰100g/m²と完熟たい肥2kg/m²を、植え付けの1週間前に化成肥料(畑の達人など)100g/m²を施し良く耕します。畝幅60～70cm、畝高10～20cmの畝を立て、水はけが悪い場合は高畝とします。マルチを敷く場合は、シルバーか銀線入りのフィルムを使うとアブラムシ除けに効果があります。

種まき

3号ポットに種まき用培養土を入れ、5～6粒ずつ種をまきます。発芽に光を必要とするので、覆土は厚すぎないように5mm程度とします。発芽が揃ったら間引きして3本程度にし、本葉2～3枚で1本に間引き、本葉5～6枚まで育苗します。ファーマーズマーケットやホームセンターで苗を購入することもできます。

連輪作

キャベツ・白菜などアブラナ科作物の連作は、根こぶ病などの連作障害が発生しやすいため、同じ場所での長い連作は避け、1～2年でアブラナ科以外の作物に切り替えると良いです。

植え付け

本葉5～6枚の苗を、株間50cmで植え付けます。根鉢の上面と畝の表面が同じ高さになるように植え付け、株元にたっぷり水をやりまします。植え付け後は防虫ネットのトンネルをかけます。

追肥・土寄せ

土寄せもかねて、定植から30～40日後から追肥(化成肥料40g/m²)を行います。追肥・土寄せは月1回のペースで行うと良いです。苗が小さいときは株のまわりに、大きくなってからは畝の肩に肥料をばらまき、土を削りながら株元に土寄せをします。

葉かき

わき芽が結球し始めたら、古い葉を結球の成長に合わせて下から順次切り取っていきます。葉は葉柄の根元から切り取ります。また、下の方の芽は結球しないので一緒に切り取ります。プチヴェールの場合も、下葉は風通し、日当たりなどが悪くなるので、わき芽が出てきたら下から順次切り取り、芽キャベツと同じく上葉10枚程度を残します。

収穫

固く結球したものから順に、ハサミでつけ根から切り取って収穫します。プチヴェールは結球しないのでわき芽が3～5cmになったら収穫します。

病虫害

農薬を使用する場合、キャベツ登録の農薬は使用できません。芽キャベツは「メキャベツ」、プチヴェールは「非結球メキャベツ」などの登録農薬を使用しましょう。

その他、家庭菜園に関する相談は、JAの支店または営農経済センターまでご連絡ください。